



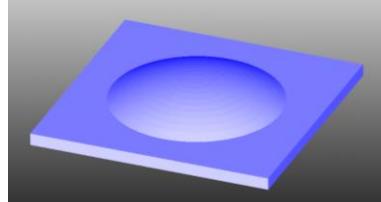
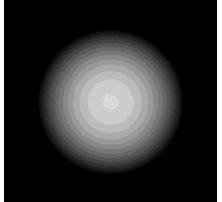
3Dデータを用いたレーザー加工による木材の立体的彫刻加工

3Dデータを加工用濃淡画像に変換

技術分野分類 7202：木質科学

技術キーワード 11：機械加工

産業分類 E-12：木材・木製品製造業

内 容	概要	木材加工用レーザー加工機にて立体的彫刻加工を行うため、元データとなる加工用濃淡画像を3Dデータから作成する方法を提案する。3Dデータの高さをグレースケールの濃度に対応させることで、加工用濃淡画像を作成する。		
	従来技術・競合技術との比較（優位性）	濃淡画像を直接作成した場合、実際の加工物との高さの関係を把握しづらく、作成には困難を伴っていた。本技術により、濃淡より加工物の形状を把握し易い3Dデータを作成し変換することで、加工用濃淡画像を作成することが可能となった。		
	本技術の有用性	本技術によって、立体的彫刻加工のための加工用濃淡画像を容易に作成することが可能となる。		
関連情報 (図・表・写真等)				
		3Dデータ	加工用濃淡画像	加工物
適用可能製品		木工製品		
技術シーズ保有者	氏名 所属・役職	森茂 智彦 岐阜県生活技術研究所 試験研究部 主任研究員		
技術シーズ照会先	窓口 TEL/FAX e-mail	岐阜県生活技術研究所 試験研究部 0577-33-5252 / 0577-33-0747 info@life.rd.pref.gifu.jp		

■知的財産 なし

■試作品状況 無 提示可 提供可

作成日 2019年11月12日